

東京農工大学公開講座

初等中等教育者の情報教育 インターネットを中心に

第1回目 11月13日 土曜日

第2回目 11月27日 土曜日

第3回目 12月11日 土曜日

東京農工大学 総合情報処理センター

目次

	ページ数
1 . HTML とは	1
2 . HTML を書くには	3
3 . HTML の基本構造	5
4 . 基本的なタグ	6
4.1 テキストの整形	
4.2 イメージ	
4.3 ページの背景を変更する	
4.4 表	
5 . 絶対パスと相対パス	14
6 . ファイルのアップロード	15
7 . ホームページ作成ツール	16
8 . アップロードツール	17

1 . HTML とは

WWW(World Wide Web)のホームページは、HTML(HyperText Markup Language)という言語規格によって記述された「ハイパーテキスト」と呼ばれるものでできています。ホームページの各ページにこの HTML で書かれたファイルが必要となります。

ソースには 2 種類のデータが含まれています。

- ・ ホームページの内容
- ・ タグ

タグとは、ホームページの見出し、段落、箇条書き、表、などのスタイルを定義するものです。また、他のホームページなどにリンクするときにも使われます。

基本的にタグは二つで一組になっており、次のような形式で書かれます。

<タグ名> タグの対象となるテキスト </タグ名>

タグは「<」と「>」の間に書きます。前のタグが開始タグ、後ろのタグは終了タグとなります。この二つのタグでテキストを挟んで、ブラウザでどのように見えるかを指定します。ブラウザは、HTML ファイル内のタグを解析して、タグの間に書いたテキストを修飾して表示します。このときタグは表示されません。

タグには、二つ一組でなく、一つだけで機能するもの、他のタグと組み合わせると機能するもの、オプションを付けて細かい値を設定できるものもあります。

HTML ではタグの大文字と小文字は区別されません。つまり、タグ名を指定するのに、大文字で書いても、小文字で書いても、あるいは両方を混ぜてもかまいません。<html>、<Html>、<HTML>は、いずれも同じ意味になります。

では、最初に HTML 言語がどのようなものか、例を見てみます。

演習 1.1 HTML のソースを眺める

「表示(V)」 「ソース(C)」を選択
します



これがホームページのもととなる、
HTML ファイルです



```
!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 3.2//EN">
<html>
<HEAD>
<META HTTP-EQUIV="Content-Type" CONTENT="text/html; charset=x-sjis">
<meta name="GENERATOR" content="Microsoft FrontPage 3.0">
<BASE HREF="http://www.tuat.ac.jp">
<TITLE>Welcome to Tokyo University of Agriculture and Technology</TITLE>
</HEAD>
<BODY BGCOLOR="#FFFFFF" TOPMARGIN="0">
```

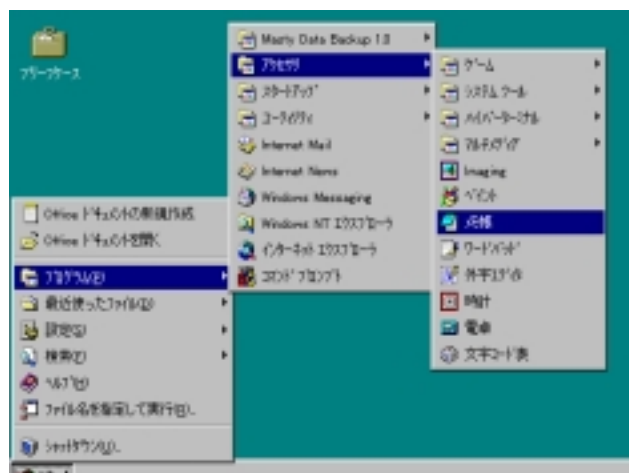
2 . HTML を書くには

HTML ファイルを書くには、専用の HTML エディタなどが市販されていますが、OS に付属しているテキストエディタで十分書くことができます。

ここでは、Windows に付属しているテキストエディタのメモ帳を使用します。

演習 2.1 HTML ファイルを作成する

「スタート」 「プログラム(P)」
「アクセサリ」 「メモ帳」
を選択します



文章を入力します

例 .

氏名：萩原 洋一 所属：東京農工大学 総合情報処理センター 講師

HTML ファイルに変更します
右のようにタグを入力してください

例.

<HTML> <HEAD> <TITLE>test page</TITLE> </HEAD> <BODY> 氏名：萩原 洋一 所属：東京農工大学 総合情報処理センター 講師 </BODY> </HTML>

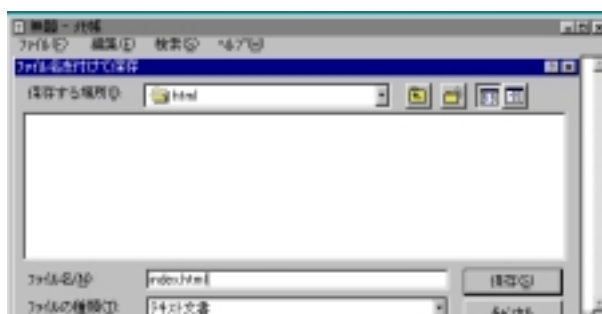
保存(セーブ)します
「ファイル」 「名前を付けて保存(A)」
を選択します



ここではファイル名を

index.html

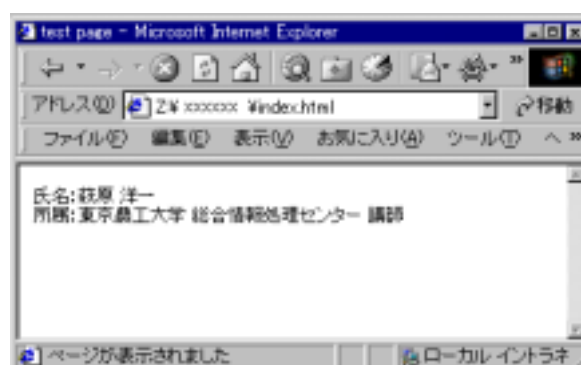
とつけて保存します
ファイル名は必ず小文字で入力して下さい



次に、セーブしたファイルをブラウザで見てください。

演習 2.2 ブラウザで表示する

Internet Explorer を起動して、
「ファイル」 「開く(O)」
を選択して先ほど保存したファイルを開き、
結果を確認します。



このようにホームページの作成は、「入力」「保存」「ブラウザで表示」を繰り返して行います。

- ・ HTML のファイル名は大文字と小文字が区別されます。ローカルマシンでファイルを開いている場合は大丈夫でも、Webサーバ上ではうまく動作しない場合があるので注意して下さい。
- ・ ファイル名の最後についている「.html」という文字列は拡張子と呼ばれ、ファイルの形式を表すものです。この場合はこのファイルが HTML ファイルであることを表しています。
- ・ index.html という名前は、URL でホームページを指定するときに、特にファイル名を指定しない場合に最初に表示するファイルの名前です。

3 . HTML の基本構造

HTML 文書には様々なタグが並んでいて複雑そうに見えますが、その基本構造は非常にシンプルで、ページを書く時は必ずその基本構造に従わなければなりません。

ホームページは必ず右下のようなタグで構成されます。これが HTML 文書の基本構造タグです。

まず、文書全体を囲んでいるのが<HTML></HTML>タグです。このタグはこのファイルが HTML 文書であることを示しています。

そして、文書は<HEAD></HEAD>タグと<BODY></BODY> タグで二つに分けられます。<HEAD></HEAD>タグにはこの文書の情報を記述します。 <HEAD>タグ内で表示されるのは<TITLE></TITLE>タグで挟んだテキストだけです。このテキストがページのタイトルとして、ブラウザのウィンドウの一番上に表示されます。この部分は、ブラウザが日本語を表示できないものである場合も考えて、英数字で書くのがよいでしょう。

<BODY></BODY>タグには画面に表示したい内容を記述します。

```
<HTML>
<HEAD>
<TITLE> ~ タイトル ~ </TITLE>
</HEAD>
<BODY>

~ 画面に表示される内容 ~

</BODY>
</HTML>
```



4 . 基本的なタグ

HTML は、あるひとまとまりのテキスト（またはイメージ）をタグで囲むことで、それぞれのタグの定義にしたがって、囲まれたテキスト（またはイメージ）を表示します。趣向を凝らしたページを作成するにはこれらのタグをうまく活用し、頭に描いたレイアウトイメージをページ上で実現します。

4.1 テキストの整形

改行する

テキストを改行します。

●ソース

ソース内で
改行しても、ブラウザでは
表示されません。

改行タグが必要です。

●表示

ソース内で改行しても、ブラウザでは表示されません。
改行タグが必要です。

段落を作る

<P>

テキストが改行され、更に一行分スペースが挿入されて、段落を作ります。
ただし、<P>タグをいくつならべて書いても効果は変わりません。

●ソース

段落の設定をします。
<P>
ほら、この通り。改行して、一行開けます。
<P><P>
二つ書いても効果は同じです。

●表示

段落の設定をします。
ほら、この通り。改行して一行開けます。
二つ書いても効果は同じです。

見出しを作る

<Hn> ~ </Hn> n=1 ~ 6

見出しを作ります。

大きさを 6 段階で調節でき、1 が一番大きく、6 が一番小さくなります。

見出しは太文字で表示され、タグの前後で自動的に改行されます。

●ソース

```
<H1>数字の指定で大きさが変わります</H1>  
<H2>数字の指定で大きさが変わります</H2>  
<H3>数字の指定で大きさが変わります</H3>  
<H4>数字の指定で大きさが変わります</H4>  
<H5>数字の指定で大きさが変わります</H5>  
<H6>数字の指定で大きさが変わります</H6>
```

●表示

数字の指定で大きさが変わります
数字の指定で大きさが変わります
数字の指定で大きさが変わります
数字の指定で大きさが変わります
数字の指定で大きさが変わります
数字の指定で大きさが変わります

文字の大きさを変更する

 ~ n=1 ~ 7

フォントのサイズを 7 段階で調節できます。

ただし、見出しタグとは逆に 7 が大きく 1 が小さくなるので注意して下さい。

これは、太文字で表示されたりタグの前後で自動的に改行されることはありません。

●ソース

```
<FONT SIZE=1>数値とともに文字も小さくなる</FONT><BR>
<FONT SIZE=2>数値とともに文字も小さくなる</FONT><BR>
<FONT SIZE=3>数値とともに文字も小さくなる</FONT><BR>
<FONT SIZE=4>数値とともに文字も小さくなる</FONT><BR>
<FONT SIZE=5>数値とともに文字も小さくなる</FONT><BR>
<FONT SIZE=6>数値とともに文字も小さくなる</FONT><BR>
<FONT SIZE=7>数値とともに文字も小さくなる</FONT><BR>
<FONT SIZE=7>こ</FONT>>ういう<FONT SIZE=7>使い方も
あります </FONT>>
```

●表示

数値とともに文字も小さくなる
数値とともに文字も小さくなる
数値とともに文字も小さくなる
数値とともに文字も小さくなる
数値とともに文字も小さくなる
数値とともに文字も小さくなる
数値とともに文字も小さくなる
こ_ういう 使い方もあります

書体を変更する

文字を太字にします。

<I></I>

文字を斜体にします。

●ソース

```
<B>太字だったり</B>
<I>斜体だったり</I>
<B><I>太字で斜体だったり</I></B>
```

●表示

太字だったり 斜体だったり 太字で斜体だったり

横罫線を引く

<HR>

横罫線を引きます。

●ソース

```
文章が一段落したら区切ると見やすくなるでしょう。  
<HR>  
罫線の間隔調整は改行タグを使いましょう。  
<BR>  
<BR>  
<BR>  
<HR>
```

●表示

```
文章が一段落したら区切ると見やすくなるでしょう。  
  
罫線の間隔調整は改行タグを使いましょう。
```

段落を整列させる

<CENTER> ~ </CENTER>

段落を中央揃えします。

中央揃えは、下の<DIV ALIGN="center"></DIV>でも行えます。

<DIV ALIGN="right"> ~ </DIV>

段落を右寄せします。

●ソース

```
<CENTER>  
この文は中央揃えで<BR>  
表示されます。<P>  
</CENTER>  
<DIV ALIGN="right"> こちらの文は右揃えで<BR>  
表示されます。<BR>  
</DIV>
```

●表示

```
この文は中央揃えで  
表示されます。
```

```
こちらの文は右揃えで
```

表示されます。

4.2 イメージ

貼り付ける

イメージを表示します。

SRC のオプションに画像ファイルを指定します。

ホームページで扱える主な画像形式には GIF 形式(拡張子.gif)と JPEG 形式(拡張子.jpg)があります。

ALT オプションは、画像がエラーで表示できない場合や 画像が表示できないブラウザを使用している場合に、 画像のかわりに表示する文字を指定します。必ず書かなければならないというものではありませんが、 あったほうが親切でしょう。

ソース

```
<IMG SRC="new.gif"><BR>
<IMG SRC="news.gif" ALT="画像がないとき">
```

表示



大きさを指定する

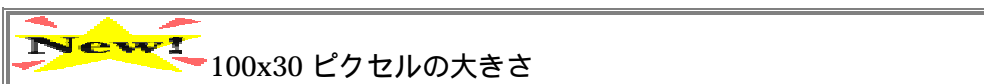
表示する大きさを指定します。

X が横幅、Y が高さで、単位はピクセル数で指定します。

ソース

```
<IMG SRC="new.gif" WIDTH="100" HEIGHT="30">
100x30 ピクセルの大きさ<BR>
```

表示



イメージとテキストの並びかたを指定する

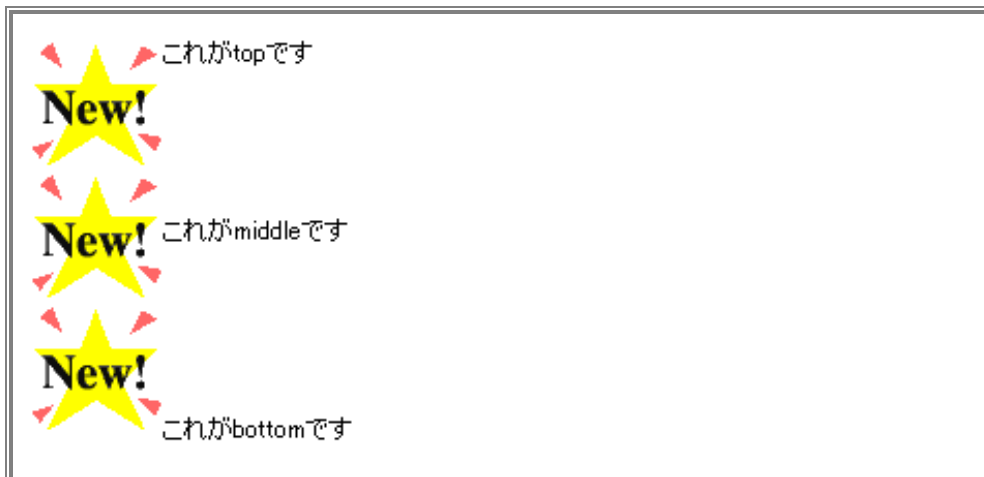
イメージに続くテキストをイメージの上中下のどこに並べるかを指定します。

ALIGN は、 top,middle,bottom の 3 つを指定できます。

●ソース

```
<IMG SRC="new.gif" ALIGN="top">これが top です<BR>  
<IMG SRC="new.gif" ALIGN="middle">これが middle です<BR>  
<IMG SRC="new.gif" ALIGN="bottom">これが bottom です<BR>
```

●表示



テキストの回り込みを指定する

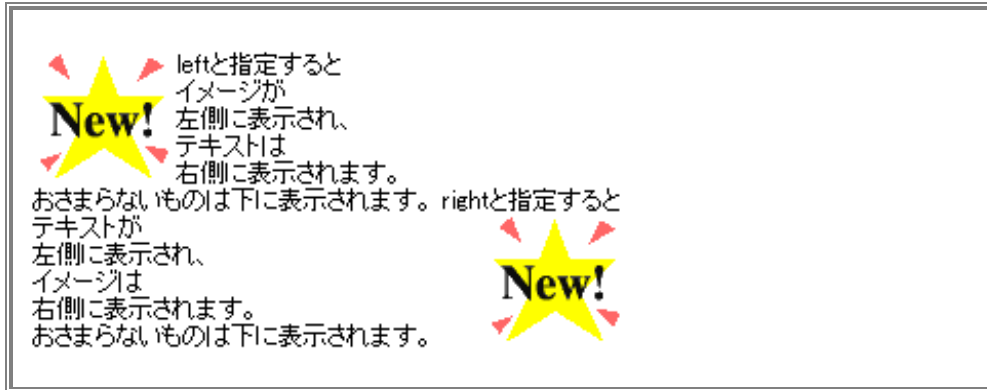
```
<IMG SRC="ファイル名" ALIGN="オプション">
```

イメージの側面におく複数行のテキストの配置を指定します。
ALIGN オプションには、 right と left を指定できます。

●ソース

```
<IMG SRC="new.gif" ALIGN="left">  
left と指定すると<BR>  
イメージが<BR>  
左側に表示され、<BR>  
テキストは<BR>  
右側に表示されます。<BR>  
おさまらないものは下に表示されます。  
  
<IMG SRC="new.gif" ALIGN="right">  
right と指定すると<BR>  
テキストが<BR>  
左側に表示され、<BR>  
イメージは<BR>  
右側に表示されます。<BR>  
おさまらないものは下に表示されます。
```

●表示



4.3 ページの背景を変更する

<BODY BGCOLOR="#n" TEXT="#n">

ページの背景と文字の色を指定します。

HTML 基本構造タグである BODY タグに BGCOLOR と TEXT という オプションで色を指定します。

色の指定は、n に光の 3 原色 R(赤)G(緑)B(青)の色の強さをそれぞれ 2 桁ずつ、16 進数で指定し、計 6 桁の組み合わせで行います。

●色指定の例

```
<BODY BGCOLOR="#000000">黒
```

<BODY BACKGROUND="ファイル名">

ページの背景にイメージを敷き詰めます。

●背景画像指定の例

```
<BODY BACKGROUND="new.gif">new.gif を背景にします
```

4.4 表

枠線なしの表を作る

<TABLE> ~ </TABLE>

枠線なしの表を表示させます。

これを利用することにより、ページ上のどこにでもテキストやイメージを正確に配置できます。

<TD> ~ </TD>

表内の各セルを作る。

<TR> ~ </TR>

表内の各行を定義する。

<CAPTION> ~ </CAPTION>

タイトルをつける。

●ソース

```
<TABLE>
<CAPTION>枠なしの表</CAPTION>
<TR><TD>セル 1-1</TD><TD>セル 1-2</TD></TR>
<TR><TD>セル 2-1</TD><TD>セル 2-2</TD></TR>
</TABLE>
```

●表示

枠なしの表	
セル1-1	セル1-2
セル2-1	セル2-2

枠線ありの表を作る

<TABLE BORDER> ~ </TABLE>

枠線ありの表を表示させます。その他のタグは、枠線なしの表と同様です。

●ソース

```
<TABLE BORDER>
<CAPTION>枠ありの表</CAPTION>
<TR><TD>セル 1-1</TD><TD>セル 1-2</TD></TR>
<TR><TD>セル 2-1</TD><TD>セル 2-2</TD></TR>
</TABLE>
```

●表示

枠ありの表	
セル1-1	セル1-2
セル2-1	セル2-2

5 . 絶対パスと相対パス

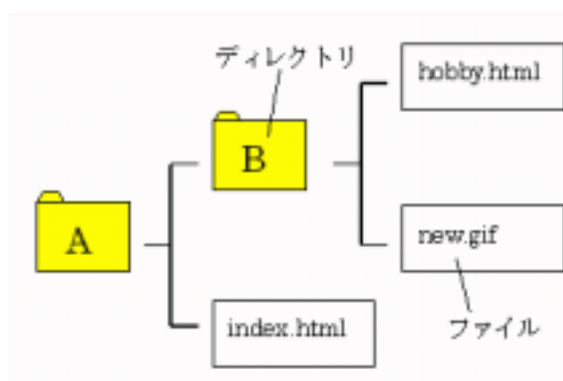
Web 上でファイルを指定するには、自分以外のページであれば「http://・・・」で始まる URL で絶対的に指定します。自分のディレクトリ以下のページやローカルでホームページを作成している場合は、相対パスで指定できます。

パスは、ディレクトリ名、ファイル名と区切り記号「/」を用いてコンピュータ上の特定のファイルを指定するものです。

・相対パス指定

任意のファイルの位置を中心に他のファイルを指定する方法です。同じディレクトリにファイルがある場合はそのファイル名を書くだけです。

現在のディレクトリから一つ上のディレクトリは「../」、二つ上のディレクトリは「../../」で指定します。



<p>index.html から new.gif へのパス "B/new.gif"</p> <p>hobby.html から index.html へのパス "..../index.html"</p>
--

自分のディレクトリの下に新しくディレクトリを作ってページを書く場合には、通常、相対パス指定で書きましょう。ページを別のディレクトリに移動しても、それ以下のディレクトリもいっしょに移動して相対的な関係を保てばパスを書き換える必要がないからです。

6 . ファイルのアップロード

作成した HTML ファイルを WEB サーバにアップロードをします。この作業をして、やっと、ブラウザ (Netscape や IE) に URL を指定すると、作成した HTML ファイルを閲覧できるようになります。

演習 5.1 FTP の方法

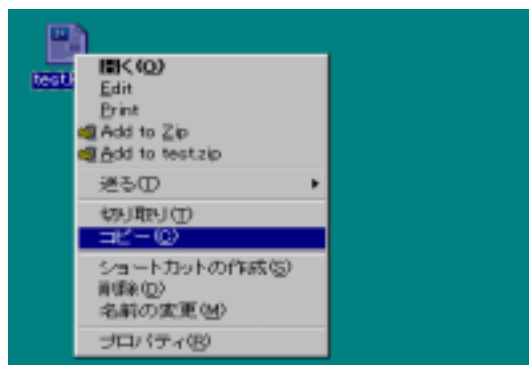
Internet Explorer V5.0 を起動します。
アドレス欄に、

<ftp://ユーザ名@サーバ名>

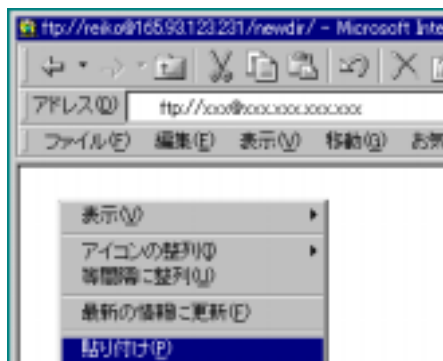
と入力します。すると、ブラウザの方から、パスワードの入力を促されますので、パスワードを入力してください。



作成した HTML ファイルをマウスの右ボタンでクリックします。
すると、いくつかの選択枝がでてきます。
コピーを選択してください。



ブラウザのウィンドウにポインタを持っていき、マウスの右ボタンをクリックしてください。そこで、選択枝の中から貼り付けを選んでください。



ブラウザのウィンドウの中にアップロードしたファイルが見えるようになりましたか？
試しにマウスの左ボタンでクリックしてみましょう。あなたの作成したホームページが、

HTML 言語で編集した通りに見えますか？

7 . ホームページ作成ツール

ホームページを作成するには、HTML を覚えて面倒なタグ入れをするという方法だけではありません。ワープロのような操作で簡単にホームページを作れるツールもいくつかあります。ここでは、代表的なソフトをいくつか紹介します。

7.1 Homepage builder (Win 用)

Homepage builder では、文章を作成してその見出しや文字の太さなどの設定をワープロのように簡単に設定できます。

グラフィックを挿入したい場合には、ドラッグ&ドロップでページ上に配置できます。一般にはホームページで使用されるグラフィックは GIF か JPEG 形式ですが、BMP か TIFF のグラフィックをドロップした場合には自動的に JPEG 形式に変換して配置してくれるので、ユーザはファイル形式を気にしなくていいのです。

また、HTML を直接編集する場合に非常に面倒な表作成なども、その機能がついているためにむづかしいことを知らなくても簡単に作ることが出来ます。

その他、グラフィック上の部分をクリックするとリンク先に飛べるようにするクリッカブルマップを作成するイメージマップエディタも備えています。ホームページ作成上で面倒な部分サポートをひとつおりにしてくれる便利なツールです。

7.2 Adobe Page mill (Win、Mac 用)

Page mill には、文字の書式設定機能はもちろん、ハイパーテキストを実現するリンクの設定やグラフィックの配置など、基本的なホームページを作成する機能がひとつおりそっています。

7.3 クラリスホームページ (Mac 用)

クラリスホームページは、ページの編集、プレビュー、HTML の 3 種類の変種モードで作業を行うことが出来ます。また、指定のブラウザによる確認もワンボタンクリックで出来ます。貼り付けられた画像は自動的に GIF 形式に変換し、イメージエディタ上でのサイズや配置、透明化、インタレースなどの設定を行うことが出来ます。表はツールクリックで作成し、細かな設定も行えます。

また、クラリスホームページは FTP 機能を備えており、ホームページを直接リモートサーバにアップロードしたり、サーバからダウンロードしたり出来ます。自動的に必要なファイルをまとめて変更されたものだけをアップロードすればよい自動収集機能も備えています。

7.4 FrontPage (Win 用)

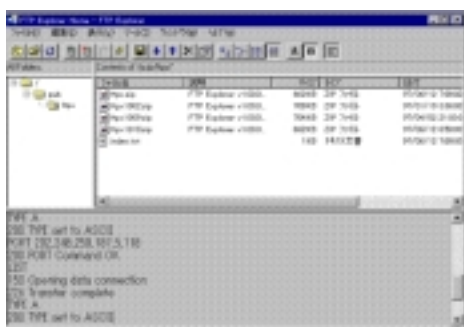
FrontPage は、WEB サイトの作成、管理に最良のパフォーマンスを提供しています。わかりやすい操作性と、Microsoft Office との共通のインタフェースでどなたでも思い通りの

サイトを作成、管理することが出来ます。

8 . アップロードツール

ホームページ作成後、ファイルを WEB サーバにアップロードするためのツールです。代表的なソフトをいくつか紹介します。

8.1 FTP EXPLORER



FTP EXPLORER は、Windows95 エクスプローラ風の操作方法でファイル転送が出来るというものです。画面構成は、丈夫にツールバーがあり、左側にツリー、右側にファイルが表示されます。また、下部には ftp のログが表示されます。

Windows エクスプローラと、FTP EXPLORER 間でドラッグ&ドロップを使用してデータのアップロード及びダウンロードが可能です。FTP EXPLORER は英語版ですが、日本語モジュールをダウンロードして同一フォルダに入れることで日本語のインターフェースになります。ただし、ヘルプは英語版です。

FTP EXPLORER はフリーソフトなので、以下の URL からダウンロードすることが出来ます。

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/net/se043823.html>

8.2 FFFTP

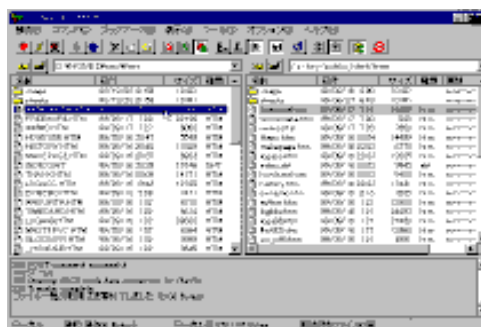
FFFTP は、標準的な GUI を採用した、わかりやすい FTP クライアントソフトです。

特徴は、

- ・ ファイル転送をいつでも中断できます。また、以前ダウンロードを中断したファイルがある時、その続きをダウンロードできます。
 - ・ 接続時・転送終了時・エラー発生時に音声ファイルを鳴らすことが可能
 - ・ 自分のコンピュータと HTTP サーバのフォルダ・ファイル構成をまったく同じに出来ます
 - ・ URL を直接入力してダウンロード出来ます
- などがあります。

FFFTP もフリーソフトなので、以下の URL からダウンロードすることが出来ます。

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/net/se061839.html>



付録 1 . タグチャート

1 . ドキュメント

内容		タグ名	使用例
構成	宣言	< HTML >	< HTML > < HEAD >
	情報記述	< HEAD >	< TITLE > MY HOME PAGE < /TITLE > < BASE HREF = " http://www.tuat.ac.jp " >
	表示部	< BODY >	< /HEAD > < BODY > 実際に表示されるドキュメントの内容
タイトル		< TITLE >	< /BODY >
基本となる URL		< BASE HREF = " " >	< /HTML >
コメント		< ! >	< ! この部分は画面に表示されません >
アドレス、作成日等		< ADDRESS >	< ADDRESS > wwwadm@cc.tuat.ac.jp < /ADDRESS >

2 . ページ < BODY タグ名 > ~ < /BODY >

色	背景	BGCOLOR =	< BODY BGCOLOR = "#FFFF00" > ~ < /BODY > < BODY BGCOLOR = Yellow > ~ < /BODY >
	テキスト	TEXT =	< BODY TEXT = "# FFFF00" LINK="#00FFFF" ALINK="#FF0000" VLINK="#00FF00" >
	リンク部	LINK =	
	読込中の リンク部	ALINK =	
	読込済の リンク部	VLINK =	< /BODY >
イメージ	背景	BACKGROUND = " "	< BODY BACKGROUND = "haikei.gif" > ~ < /BODY >
	背景固定	BGPROPERTIES = FIXED	< BODY BACKGROUND = "haikei.gif" BGPROPERTIES = FIXED > ~ < /BODY >
マージン	左	LEFTMARGIN = " "	< BODY LEFTMARGIN = "60" TOPMARGIN = "40" >
	上	TOPMARGIN = " "	

3 . 罫線 < HR タグ名 >

通常(2 ピクセル、 画面いっぱい)	なし	下に横罫線 < HR >
線の太さ	SIZE = " "	< HR SIZE = " 5 " WIDTH = "50%" ALIGN = "left" >
線の長さ	WIDTH = " "	
線の位置	ALIGN = " "	
影のない線	NOSHADE	影のない線指定 < HR NOSHADE >
色指定	COLOR =	< HR CLOLOR = BLUE >

4 . テキスト

強制的に改行	< BR >	強制的に改行を設定します < BR >
改行なし	< NOBR >	< NOBR > 画面にあわせたテキストの動的改行を行わない < /NOBR >
段落 (改行、1行分スペース挿入)	< P >	段落を設定します < P >
位置指定	< P ALIGN = " " >	< P ALIGN = "center" > 中心にきます < /P >
位置指定と文字の 大きさ変更	< H ALIGN = " " >	< H 1 ALIGN = "right" > 文字の大きさを変更して右 < /H1 >
行揃えて位置指定	< DIV ALIGN = " " >	< DIV ALIGN = "center" > 行を揃えて中心 < /DIV >
センタリング	< CENTER >	< CENTER > センタリングだけを指定 < /CENTER >
点滅	< BLINK >	< BLINK > テキストが点滅します。 < /BLINK >
スペース	横	< SPACER SIZE = " " TYPE = "horizontal" > この後に横方向のスペースを作ります。 < SPACER SIZE = "60" TYPE = "horizontal" >
	縦	< SPACER SIZE = " " TYPE = "vertical" > この前に横方向のスペースができました。
	ボックス状	< SPACER TYPE = "block" WIDTH = " " HEIGHT = " " ALIGN = " " > ボックス上のスペースを入れます。 < SPACER TYPE = "block" WIDTH = "50" HEIGHT = "40" ALIGN = "bottom" >
部分的に色変更	< FONT COLOR = >	< FONT COLOR = RED > 赤 < /FONT >

5 . フォント

文字サイズ	見出し	< H >	< H1 > 見出し < /H >
	通常	< FONT SIZE = >	< FONT SIZE = 1 > 文字のサイズ < /FONT >
	相対値で 指定	< BASEFONT SIZE = > < FONT SIZE = ± >	< BASEFONT SIZE = 4 > フォントサイズ4です < FONT SIZE = + 2 > フォントサイズが6になります < /FONT >
	大きめの 文字	< BIG >	< BIG > 標準的な文字より大きめの文字を表示します < /BIG >
	小さめの 文字	< SMALL >	
フォント	太文字	< B >	< B > フォントの変更 < /B >
	斜体	< I >	
	抹消線	< S >	
	等幅	< TT >	
	下線	< U >	
	上付添字	< SUP >	
	下付添字	< SUB >	
	強調	< EM >	
	より強調	< STRONG >	
	引用	< CITE >	
フォント 指定	< FONT FACE = " " >	< FONT FACE = "Arial" > 書体 (フォント) を指定します	

6 . 表

枠	なし	< TABLE >	< TABLE >
	あり	< TABLE BORDER >	< CAPTION > タイトル < /CAPTION >
セル		< TD >	< TR > < TH > 見出し 1 < /TH > < TH > 見出し 2 < /TH >
列		< TR >	< /TR >
見出し		< TH >	< TR > < TD > 左上 < /TD > < TD > 右上 < /TD > < /TR >
タイトル		< CAPTION >	< TR > < TD > 右上 < /TD > < TD > 右下 < /TD > < /TR >
			< /TRBLE >

7 . リンク

他のページへ 移動ボタンの設定	< A HREF = " " >	< A HREF = " http://www.tuat.ac.jp/" > 農工大のホームページ < /A >
メールの 発信ボタン設定	< A HREF = "mailto: " >	< A HREF = "mailto: wwwadm@cc.tuat.ac.jp" > メールはここへ < /A >

URL

“ 色指定値 ” または 色名

イメージファイル名 (URL)

ピクセル数

ピクセル数 (%指定も可能)

left、right、center

1 ~ 6

top、middle、bottom、left、right

1 ~ 7

書体の名前 (Arial、Lucida、Times Roman など)

メールアドレス

付録 2 . カラーチャート

HTML タグでは、文字や背景などの色を、RGB という色を表す形式か色名で指定します。

色	RGB 形式	色名
黒色	#000000	Black
青色	#0000FF	Blue
紅紫色	#FF00FF	Fuchsia
灰色	#808080	Gray
緑	#008000	Green
黄緑色	#00FF00	Lime
小豆色	#800000	Maroon
紺色	#000080	Navy
オリーブ色	#808000	Olive
紫色	#800080	Purple
赤色	#FF0000	Red
銀色	#C0C0C0	Silver
白色	#FFFFFF	White
黄色	#FFFF00	Yellow
水色	#00FFFF	Aqua
濃緑色	#008080	Teal

付録 3 . ホームページ作成用素材集

School Icons CLUB

学校関係の画像を集めたホームページ。かわいい感じの素材があります。

<http://ww1.tiki.ne.jp/~makorin/>

Information center 蘭

10000 点以上もの素材を揃えてあります。季節ごとの特集もあります。

<http://www.ran.co.jp/>

TOM's material

スタンダードな素材がたくさんあり、一括ダウンロードもできます。ホームページ作り初心者には使いやすいでしょう。

<http://www.orange.or.jp/~tomita/sozai/>

WEB デザイン素材店 anyway

写真の様な素材が多数あるホームページ。ちょっと違ったホームページを作りたい人にはおすすめです。

<http://www.threeweb.ad.jp/~zoo/anyway/buttfold/buttflm.html>

G - TOOL

3 万点以上の素材があるホームページ。独特のタッチの作品でオリジナリティーがありません。

<http://www.siliconcafe.com/gtool/data/index.html>

あらたさんちの WWW 素材集

シンプルで使いやすい素材が多いホームページ。CD-ROM での素材配布サービスもおこなっています。

<http://www.iissa.co.jp/~fma/arata/parts.html>

フリー素材集 Twinkle

パステルカラーの素材が目をはくホームページ。ソフトな色の素材が多いので、柔らかい感じを出したい時に使ってみましょう。

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Namiki/7179/>

1 キロの小箱

ここで扱われている素材のサイズがすべて 1 キロバイト以下というホームページ。表示の速いページを作成することが出来ます。

<http://plaza12.mbn.or.jp/~keis/1kbox/>

付録4 . ホームページ作成上の注意点

ページは軽くする

イメージを貼ると画面がカラフルになり目立つようになりますが、ページが表示されるまでに時間がかかってしまいます。一つずつのイメージのサイズは小さくても、たくさん貼れば重くなってしまいうことに注意しましょう。

文章は短く簡潔にする

いろいろホームページを見てまわるとわかると思いますが、テキストがびっしりならんだページというのは読みたくなくなります。また、途中にリンクがあった場合には、最後まで文章を読んでいなくても次のドキュメントに移動してしまうこともあります。それに、1画面に表示できる情報の量にも限りがあります。ホームページの文章は短く簡潔に、を心がけましょう。

リンクはほどほどにする

1 ページの中で同じ単語にすべてリンクの設定をするページというのはあまりよくありません。たとえば、文章中に「東京農工大学」という単語が出てくるたびに農工大のホームページにリンクの設定がしてあるページです。

リンク設定された部分はたいてい本文と違う色で表示されているので文章が読みづらくなります。似たような単語でも同じページにリンクするというのも読む人を混乱させるのでよくありません。

また、ページをリンクというのはHTMLの醍醐味なのですが、やりすぎるとページが見にくくなってしまいます。自分がホームページを見る側の立場で考えて作成することが重要です。

著作権に注意する

雑誌や本などに気に入った絵や写真があるからといって、勝手にスキャナで取り込んでホームページに載せてはいけません。

どうしてもホームページに載せたい場合には著者や出版元にちゃんと許可を取る必要があります。

また、友人などの身近な人の写真を掲載する場合なども一言ことわるのが礼儀でしょう。

個人情報の扱いに注意する

ホームページは世界中の誰でも見ることができて、誰が見たかわかりません。ホームページに自宅の住所や電話番号を書くと、誰でもそれを知ることが可能です。個人の情報は掲載すべきではないでしょう。